FLAIR
取扱説明書 (翻訳版)

ご使用の前に、本取扱説明書および安全上の注意をよくお読みください。取扱説明書はコーヒーマシンの近くに保管してください。

COFFEE
SYSTEMS

FRANKE

製品をご購入のお客様へ

Flair コーヒーマシンをお買い上げいただきありがとうございます。

Flair はご希望通りのドリンクが抽出できる、パワフルなコーヒーマシンです。ボタン 1 つの操作で上質なエスプレッソをベースとしたさまざまなドリンクをお客様に提供し、お楽しみいただくことができます。

Flair をお使いの皆様のビジネスにお役に立つとともに、コーヒーを味わうお客様にもご満足いただければ光栄に存じます。

Franke Kaffeemaschinen AG

目次

製品をご購入のお客様へ 1
目次 2
記号の説明 3
安全にご利用いただくために 4
フランケのコーヒーマシンを正しくお使いいただくために 4
FLAIR およびオプションの追加ユニット使用上の一般的な注意事項 5
納品内容と製品識別データ 7
製品識別データ 9
マシンの説明 10
FLAIR 10
ミルク冷蔵ユニット 11
マシンの設置および技術仕様 12
マシンの準備および技術仕様 12
FLAIR の寸法 13
標準的な操作手順 14
日常の起動 14
コーヒー豆を入れる 15
カス受けを空にする 15
コーヒー豆ホッパーを空にする 16
ミルクを入れる 17
残ったミルクを空にする 17
水フィルターカートリッジを挿入する 18
水フィルターカートリッジを取り外す 19
ドリンクを作る 20
基本的なドリンクの作り方 20
熱湯を注ぐ 21
洗浄、すすぎ、湯垢の除去およびメンテナンス 22
洗浄および湯垢除去の手順説明書について 22
マシンを手動ですすぐ 23
メンテナンスプラン 24
設定 25
プログラミングモードの開始 25
メニューツリー 26
メニュー設定の変更 - ドリンクパラメータの調節 27
マシンの日付と時刻の変更 28
言語の変更と水フィルターの管理 29
カウンターの管理 30
マシンを長期使用しない場合や、保管、廃棄について 31
マシンを長期間使用しない場合 31
保管条件 31
廃棄 31
トラブルシューティングとエラー対応 32
認証 34
適合規格 34

記号の説明

危険

危険: 死亡事故もしくは重傷につながる恐れがあります。

警告

警告: 重傷を負う恐れがあります。

注意

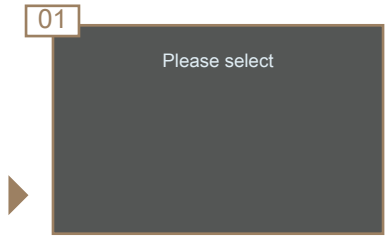
注意: ケガをする恐れがあります。

注意

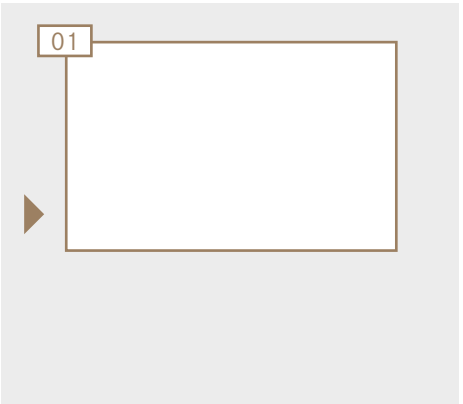
注意: 機械を損傷する恐れがあります。

使用上のヒントやアドバイスを示します。

実行する必要がある手順を文章や写真で説明します。



マシンのディスプレイを示しています。実行する必要がある追加の手順を説明します。



グレーの背景付きの手順はオプションです。お使いのコーヒーマシンのモデルによっては実行する必要があります。

安全にご利用いただくために

**フランケは Flair をお使いのお客様、そしてお届けする製品のことを第一に考えています。
そのため、お客様には安全に関する情報をきめ細かく提供するよう心がけています。**

フランケのコーヒーマシンを正しくお使いいただくために

Flair

Flair は、コーヒー豆を使ったドリンクを作るための業務用コーヒーマシンです。ミルク冷蔵ユニットがあり、スチームミルクを作ることができます。

Flair は、本取扱説明書および技術仕様に従って、コーヒーやミルク入りドリンクを抽出したり、熱湯、スチームを使用したドリンクを作るための専用装置です。

ミルク冷蔵ユニット

Flair コーヒーマシンには、ミルク冷蔵ユニットが付属しています。冷蔵ユニットは、Flair でコーヒードリンクを作る際に使用するミルクの冷却専用装置です。

必ず冷たいミルクを使用してください。また、洗浄にはフランケ純正洗浄剤のみを使用してください。他の洗浄剤を使用すると、ミルクシステム内にカスが残る恐れがあります。

重要

コーヒーマシンや追加ユニットを操作する前に、取扱説明書をよくお読みください。

取扱説明書はコーヒーマシンの近くに保管してください。

Flair コーヒーマシンはトレーニングを受けたスタッフが使用することを前提としています。Flair を操作する方は、必ず取扱説明書を読み、正しい使い方を理解してください(ただし、セルフサービスで使用するお客様を除きます)。セルフサービス方式での使用にあたっては、利用者に事故がないよう、常に注意する必要があります。

お子様には、絶対に一人で操作させず、必ず大人がそばについてください。

決められた間隔でメンテナンスを実施してください。Flair を安全に操作し、性能を維持するためには、定期的なメンテナンスが欠かせません。

マシンを第三者に販売· 譲渡する場合には、次の利用者に必ず取扱説明書を渡してください。

ご使用のコーヒーマシンの構成は、マニュアルに示されているものと異なる場合があります。購入契約書をご参照ください。上記以外の追加ユニットについては、お買い上げいただいた販売店またはフランケコーヒーシステムズでお求めいただけます。

本装置に関するその他のご不明な点や、この取扱説明書に記載されていないトラブルが発生した場合は、お近くのカスタマーサービスまたはフランケコーヒーシステムズまで直接ご連絡ください。

Flair およびオプションの追加ユニット使用上の一般的な注意事項

⚠ 危険

感電による死亡の恐れあり!

- マシン、ユニットに不具合がある場合や電源ケーブルに損傷がある場合は、絶対に使用しないでください。
- 焦げ臭いなどの異臭を感じたり、その他の不具合が認められる場合には、ただちに機器の電源を抜いて担当のサービス技術者まで連絡してください。

電源ケーブルを損傷した場合には、ただちに別の専用ケーブルと交換してください。

- 電源ケーブルの交換は、必ず専門のサービス技術者に依頼してください。
- マシン、ユニット、および電源ケーブルは、ガスコンロや電気コンロ、オーブンなど表面が高温になるものの近くに置かないでください。
- 電源ケーブルが挟まれたり、尖った部分に擦れたりしないように注意してください。本マシンには電導部品があり、分解すると死亡事故につながる恐れがあります。
- お客様ご自身によるマシン、ユニットの分解や修理は絶対にしないでください。
- 本装置に、この取扱説明書に記載していない変更を加えないでください。
- 修理は必ずフランケのサービス技術者に依頼し、純正部品、純正アクセサリーを使用してください。

⚠ 警告

目などのケガや装置破損の恐れあり!

コーヒー豆ホッパー、グラインダー内部に異物があると、破片が飛び出してマシンを損傷したりケガをしたりする恐れがあります。

- コーヒー豆ホッパー、グラインダーには異物を入れないように注意してください。
- コーヒー豆ホッパーやグラインダー内部の異物を、棒などで突かないでください。

⚠ 警告

ケガの恐れあり!

マシン内部に手を入れると、内部の部品で擦り傷や圧迫によるケガを負う危険があります。

- カス受けを空にするなど、日々の作業で必要な場合にのみマシンを開けてください。
- マシンを開けて作業するときは、十分にご注意ください。
- 他の理由でマシンを開ける場合は、サービス技術者に作業をお任せください。

⚠ 警告

残ったミルクやコーヒーの腐敗による健康被害の恐れあり!

定期的に洗浄しないと、ミルクやコーヒーのカスが機械にこびりつき、ディスペンサー部分を詰まらせたり飲み物に混入したりする恐れがあります。

- マシンと追加ユニットは、毎日 1 回以上クリーニングしてください。
- クリーニングについては「洗浄とすすぎ」の章で説明しています。

注意

異物による故障の恐れあり!

洗浄タブレットの投入口の開閉時に異物が入ると、装置が故障する恐れがあります。

- タブレット投入口、コーヒー豆ホッパーには異物を入れないようご注意ください。

⚠ 警告

やけどの恐れあり!

飲料や熱湯の出口、スチームの噴出口は大変熱くなっています。

- これらの抽出部、噴出口には触れないでください。

カップウォーマーの表面は高温になっています。

- 表面には手を触れないでください。

注意

水濡れによる故障の恐れあり!

コーヒーマシンには、放水に対する防水措置は施されていません。

- 放水洗浄や高圧洗浄は避けてください。
- クリーニングについては「洗浄とすすぎ」の章で説明しています。

⚠ 警告

熱湯によるやけどの恐れあり!

自動洗浄中および手動洗浄中には、熱湯と高温の蒸気が流れ出ます。

- 洗浄中は抽出口やノズルに手を近づけないでください。

ドリンクを用意する際にも、やけどの恐れがあります。

- 飲み物は大変熱くなっていますのでご注意ください。

注意

機器が故障する恐れあり!

- マシンや追加ユニットはお子様の手の届かない場所に設置してください。
- 雨や降霜、直射日光など天候の影響を受けない場所に設置してください。

電源ケーブルに足を引っかけてケガをしたり、ケーブルが損傷したりする恐れがあります。

- 電源ケーブルが垂れ下がった状態で使用しないよう注意してください。

納品内容と製品識別データ

この章では使用するマシンおよびユニットの識別方法や、標準的な納品内容について説明します。

Flair

ベーシックモデル。追加ユニットについてはフランケ担当者にお申し付けください。

洗浄タブレット

コーヒーシステムを洗浄し、保護します。

部品番号: 1P315195
25 個入りパッケージ

フランケ純正洗浄剤

ミルクシステムを洗浄し、清潔に保ちます。ミルク用冷蔵ユニットにのみ付属しています。

部品番号: BK301732

除石灰剤

マシンの湯垢を除去します。

部品番号: 1P 315 430

マイクロファイバータオル

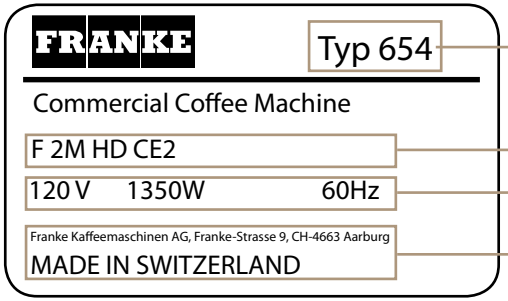
取扱説明書

取扱説明書
部品番号: 1P315779
上記以外のマニュアルはインターネットでダウンロードできます。
www.franke.com

ご使用の Flair の構成が、マニュアルに示されているものと異なる場合があります。購入契約書をご参照ください。
上記以外の追加ユニットについては、お買い上げいただいた販売店でお求めいただけます。

製品識別データ

Flair の銘板



モデル

モデルの定義

電源仕様

製造元

銘板の位置 (マシン裏側)

モデルコード

略号	各部の名称
F	Flair
2M	グラインダー数 (最大 2 台)
CE	ミルクフォーム、ホットミルク
KE	冷蔵ユニット (オプション)
W	給水接続

マシンの説明

ここでは、お使いの Flair の機能とオプションの詳細、操作ボタン/スイッチ類の場所について説明します。

Flair

概要

お求めいただいたコーヒーマシンの概要を把握していただくため、この章では代表的な構成例とオプションをいくつかご紹介します。ご使用の Flair の構成によっては、外観が写真と異なる場合があります。

正面

背面

Flair コントロールパネル

01

操作パネルを開きます。

ON/OFF ボタン

すすぎプログラムの開始

洗浄プログラムの開始

湯垢除去プログラムの開始

プログラミングキー
PROG. > ボタンを押してプログラミングモードを開始/パラメータ設定時にボタンを押下
-/+ > メニューの移動/パラメータの調節
EXIT > 現在のメニューレベルの終了

ミルク冷蔵ユニット

ミルク冷蔵ユニット

多くの地域で、美味しいコーヒー

にミルクは欠かせないものです。Flair にミルク冷蔵ユニットを接続すると、ミルクの腐敗を防ぐことができます。

マシンの設置および技術仕様

マシンの準備および技術仕様

準備

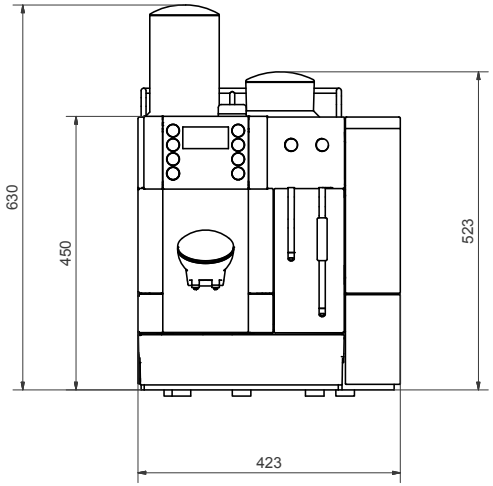
- コーヒーマシンを接続する電源には必ず漏電遮断器 (GFCI) を付けてください。
- 絶縁器具が必要です。給電の各電極をスイッチで遮断できるようにしておきます。
- マシンを給水に直接接続している場合、給水部には逆止弁のついた栓とフィルターを付け、技術仕様の要件を満たす状態にします。
- コーヒー用の水は、ろ過後の硬度が常に 1 ~ 3 gpg (Grains Per Gallon) になるようにします。

Flair 技術仕様

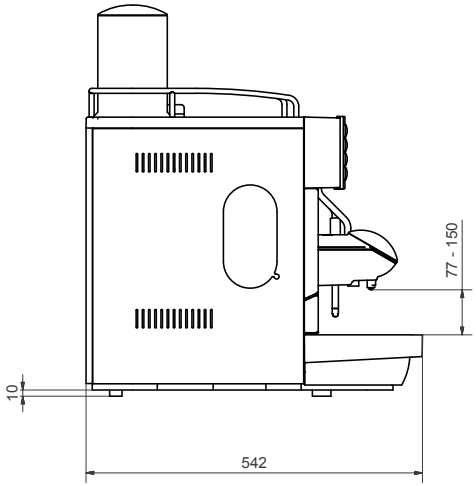
コーヒー豆ホッパー	グラインダーあたり 0.25 kg (オプション: 0.5 kg およびロック可能)
カス受け	容量 40 杯分 (オプション:自動排出)
電気仕様	230 V　1LNPE　2.2 kW　50 Hz　ヒューズ:15 A
水タンク	1.3g (5.0 l) 横付け (オプション: 給水接続に固定)
ドリップトレイ	1.5 l (監視機能付き、オプション: 排水管)
騒音レベル	70 dB 未満 (A)
重量	18 ~ 20 kg
水圧	80 - 800 kPa (0.8 ~ 8.0 bar) (オプションで給水接続に固定した場合)
栓	逆止弁、フィルター付き
水の硬度	1 ~ 5 gpg
推奨 pH 値	7
漏斗	直径 50 mm (サイホン装着時)
排水管	最小直径 1 インチ
外気条件	湿度: 80 % 以下
	気温: 10 ~ 35 °C

Flair の寸法

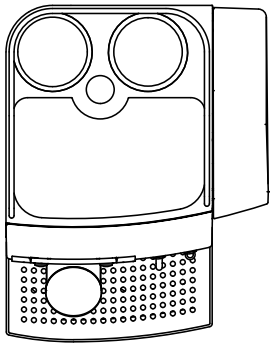
正面



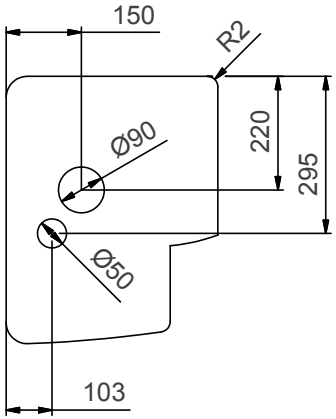
側面



上から見た図



上から見た断面図 (カウンターに開けるケーブルホース類の通し穴)



使いやすく安定した状態で設置します。操作パネルが目の高さに来るのが適切な高さです。壁面から 50 mm 以上離してください。天井からの距離は 200 mm 以上必要です。追加ユニットの接続条件にもご注意ください。

Flair の寸法

重量	約 18 kg
幅	17″ (423 mm)
奥行	22″ (559 mm、給水接続使用時)
高さ	21″ (534 mm)

冷蔵ユニット技術仕様

ミルクコンテナ	1.5 リットル
電気仕様	電源アダプタ付き: 230 V　50/60 Hz
重量	約 3.5 kg
幅	175 mm
奥行	325 mm
高さ	275 mm

標準的な操作手順

日常の起動

01

マシンの裏側にある電源スイッチを入れます。

02

操作パネルを開けてマシンのスイッチを入れます。

03

水タンクを使用する場合は、水タンクに新鮮なろ過した水を入れます。

04

コーヒー豆ホッパーに豆を入れます。

05

必要に応じてミルクを入れます。

⚠ 警告

熱湯によるやけどの恐れあり
抽出口とドリンクは大変熱くなっています。
断熱部以外の抽出口には触れないでください。
抽出口の下で作業を行わないでください。

06

マシンが待機状態になったら、すすぎのボタンを押します。
操作パネルを閉めます。

07

マシンがスタンバイ状態になりました。

コーヒー豆を入れる

⚠ 警告

目などのケガや装置破損の恐れあり!
豆ホッパーやグラインダー内部に異物があると、破片が飛び出して装置を損傷したり利用者がケガをする恐れがあります。
コーヒー豆ホッパーやグラインダーには異物を入れないように注意してください。
コーヒー豆ホッパーやグラインダー内部の異物を、棒などで突かないでください。

01

豆ホッパーの蓋を外します。

02

コーヒー豆を入れます。

03

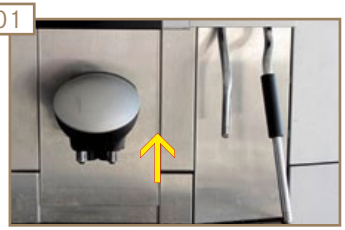
豆ホッパーの蓋を元に戻します。

カス受けを空にする

注意

コーヒーの残りカスによるカビの発生に注意!
カス受けは毎日 1 回以上、空にして洗ってください。

01



抽出口を最も高い位置まで動かします。

02

メンテナンスフラップを開けます。

03

ドリップトレイを外して空にします。

04

カス受けを外して空にします。

05

「5 つのステップ」の方法に従ってカス受けとドリップトレイを洗浄します。
洗浄の章を参照してください

06

カス受けを挿入します。

07

ドリップトレイを挿入します。

08

メンテナンスフラップを閉めます。

09

抽出口を操作位置まで戻します。

コーヒー豆ホッパーを空にする

コーヒー豆ホッパーを空にするには、ホッパーをマシンから取り出す必要があります。

01

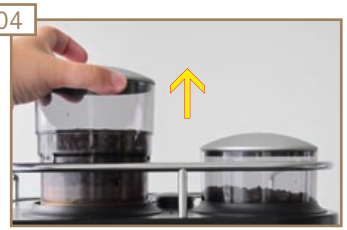
マシンのスイッチを切ります。

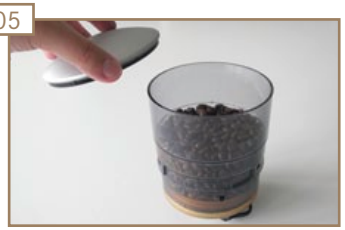
02

マシンの裏にあるメンテナンスフラップを開けます。

03

両方のスライダーを内側に押し、コーヒー豆ホッパー 2 個を塞ぎます。

04

コーヒー豆ホッパーを持ち上げてマシンから取り出します。

05

コーヒー豆ホッパーの蓋を外します。

06

コーヒー豆ホッパーを空にします。

07

コーヒー豆ホッパーを洗ってすすぎ、自然乾燥させます。

08

コーヒー豆ホッパーをマシンに取り付けます。

09

豆プッシャーのスライダーを引き戻します。引き出し過ぎて緩まないように注意してください。

10

マシンのメンテナンスフラップを閉めます。

マシンの操作をさらに続ける場合は、次の 11 ~ 13 の手順に従います。
マシンを保管する場合は、コーヒー豆ホッパーの蓋を閉めます。

11

コーヒー豆を入れます。

12

コーヒー豆ホッパーの蓋を閉めます。

13

マシンのスイッチを入れます。

ミルクを入れる

注意

ミルクの品質が低下する恐れがあります!
必ず冷たいミルクを使用してください。
引き込みホースを扱う場合は、手を消毒するか、使い捨て手袋を着用してください。

01

冷蔵ボックスを開けます。

02

冷たいミルクをミルクコンテナに入れます。

03

ミルクチューブを挿入して冷蔵ボックスを閉めます。

残ったミルクを空にする

注意

冷蔵ユニットをミルクの保存に使用しないでください!
マシンを使用していないときは、ミルクを取り出してください。

01

冷蔵ボックスを開けて、ミルクコンテナを取り出します。

02

中のミルクは冷蔵するか、廃棄します。

⚠ 注意

ミルクが腐敗すると健康を害する恐れがあります!
定期的に洗浄しないとミルクが装置にこびりつき、抽出口を詰まらせたり飲み物に混入したりする恐れがあります。
冷蔵ユニットとミルクシステムは、毎日 1 回以上洗浄してください。

03

ミルクシステムとミルク用器具を洗浄します。

洗浄の手順説明書を参照してください

04

冷蔵ボックスを閉めます。

水フィルターカートリッジを挿入する

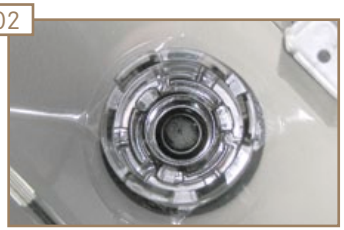
注意

機器が故障する恐れあり
CLARIS フィルターカートリッジは次の手順に従って正しく取り付けてください。
水タンクに水フィルター用のぎざぎざのホルダーがない場合は、カスタマーサポートにご連絡ください。

01

CLARIS フィルターカートリッジ (品番 6 パック入り: 1P315694) のパッケージを開けます。

02

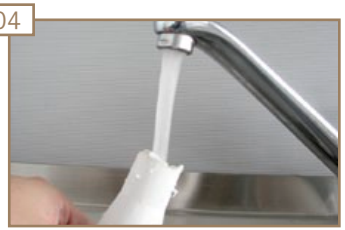


水タンクを確認します。水タンクには、水フィルター用にぎざぎざのホルダーが付いています。

03

ラチェットヘッドの開始月を設定します。

04



CLARIS フィルターカートリッジに蛇口から水を入れます。

05

CLARIS フィルターカートリッジを挿入し、時計回りに回して固定します。

06

フィルターカウンターをリセットします。

設定の章を参照してください

07

約 1.5 リットル (約 6 杯分) の湯通しを行います。

08

コーヒーマシンに CLARIS フィルターカートリッジがセットされました。

水フィルターカートリッジを取り外す

注意

水フィルターの破損の恐れあり
CLARIS フィルターカートリッジは乾燥すると効果が失われます。
CLARIS フィルターは常に湿らせた状態で使用してください。
使用しないときは、水の入ったコップの中に入れて冷蔵庫で保管してください。

⚠ 注意

雑菌の増殖による健康被害の恐れあり!
フィルターを長期間使い続けると雑菌が増殖します。
CLARIS フィルターカートリッジは少なくとも 2 カ月に 1 回は交換してください。

01

CLARIS フィルターカートリッジを反時計回りに回して外します。

注意

機器が故障する恐れあり
コーヒーマシンには、ミネラル分を含む水の使用が適しています。このため、マシンには少しずつ石灰分 (湯垢) が付着します。
CLARIS フィルターカートリッジを 6 本使用するごとに、取扱説明書に従ってマシンの湯垢を取り除いてください。

02

新しい CLARIS フィルターカートリッジを取り付けます。

前ページを参照してください

03

使用済みの CLARIS フィルターカートリッジを廃棄します。

使用済み CLARIS フィルターカートリッジの廃棄
使用地域で適用される規則に従って廃棄してください。特に規制がない場合、フィルターは一般廃棄物として処分できます。

ドリンクを作る

Flair は、コーヒーを愛し、お客様にも常に極上のコーヒーを楽しんでいただきたいと望む方のためのマシンです。この章では飲み物の作り方や、ドリンクメニューに応じたマシンの使い方について説明します。

基本的なドリンクの作り方

01

ドリンクに適したカップまたはグラスを抽出口の下に置きます。

02

抽出口の高さを調節します。

⚠ 警告

やけどの恐れあり!
抽出口とドリンクは大変熱くなっています。
抽出口の下に手を入れないでください。
万が一やけどを負った場合は、ただちに患部を冷やし、状態に応じて医師に相談してください。

03

ドリンクを選択します。

04

抽出が始まります。

メニューボタンをもう一度押すと、ドリンクの準備がキャンセルされます。

05

ディスプレイに select product の表示が出ます。
ドリンクができあがりました。

熱湯を注ぐ

ドリンクの準備中に同時に給湯することはできないため、給湯中には他のメニューボタンは使用できなくなります。

01

ドリンクに適したカップまたはグラスを給湯口の下に置きます。

⚠ 警告

やけどの恐れあり!
抽出部とドリンクは大変熱くなっています。
抽出口の下に手を入れないでください。
万が一やけどを負った場合は、ただちに患部を冷やし、状態に応じて医師に相談してください。

02

給湯ボタンを押します。
給湯が始まります。

給湯ボタンをもう一度押すと、給湯がキャンセルされます。

洗浄、すすぎ、湯垢の除去およびメンテナンス

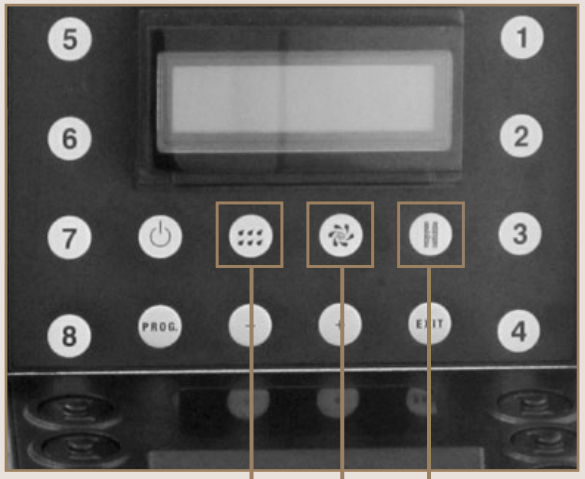
常に最高の一杯をお楽しみいただくために、Flair は毎日 1 回以上洗浄してください。

洗浄および湯垢除去の手順説明書について

お使いのコーヒーマシンに適した、正しい洗浄および消毒方法を選択してください。お使いのコーヒーマシンに適した、正しい洗浄および湯垢除去の手順説明書を選択してください。

	Flair
洗浄の手順説明書	1P 315 777
湯垢除去の手順説明書	1P 315 778

洗浄、すすぎ、湯垢除去のボタン



すすぎプログラムの開始

洗浄プログラムの開始

湯垢除去プログラムの開始

マシンを手動ですすぐ

- すすぎだけを行っても、毎日の洗浄と同じ効果は得られません。コーヒーシステムとミルクシステムにカスを残さないため、毎日の洗浄は必ず行ってください。
- 出荷時の標準設定では、スイッチをオン/オフしたときのほか、一定間隔で自動的にマシンのすすぎが実行されます。
- 2 日以上使用しなかった後で最初に使用するときは、マシンをすすいでください。

01

抽出口を最も低い位置まで動かします。

02

操作パネルを開きます。

⚠ 警告

やけどの恐れあり!
熱湯や蒸気でやけどをする恐れがあります。
抽出部、噴出口には触れないでください。

03

すすぎのボタンを押します。

メンテナンスプラン

頻度	作業	追加情報	完了済み
毎日	マシンの洗浄	洗浄の手順説明書を参照してください	☐
毎日	マシンのすすぎ		☐
月に 1 回	コーヒー豆ホッパーの洗浄		☐
2 カ月に 1 回	水フィルターの交換	標準的な操作手順の章を参照してください	☐
10.000 サイクルごと	予防メンテナンス	サービス担当者にご連絡ください	☐
年に 1 回および必要に応じて	マシンの湯垢除去	湯垢除去の手順説明書を参照してください	☐

プログラミングモードの開始

01

操作パネルを開きます。

02

PROG. ボタンを 3 秒以上押します。

ディスプレイに 1 Def. Product と表示されます。
プログラミングモードになりました。

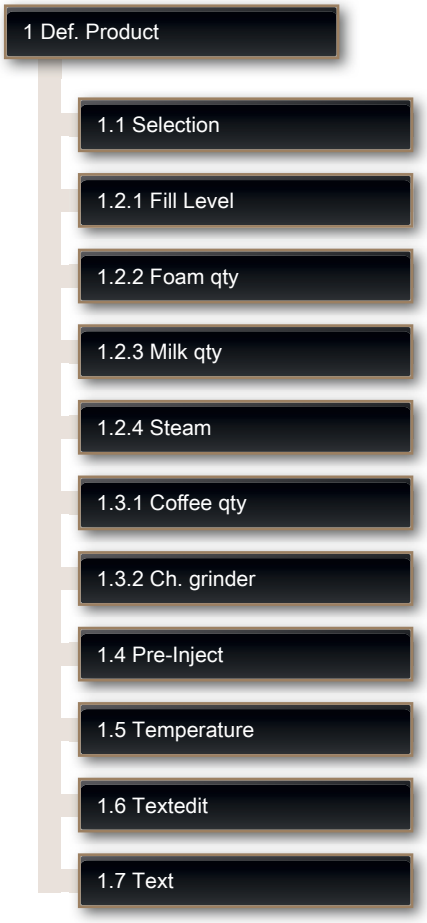
プログラミングキー
PROG. > ボタンを押してプログラミングモードを開始/パラメータ設定時にボタンを押下
-/+ > メニューの移動/パラメータの調節
EXIT > 現在のメニューレベルの終了

プログラミングモードを終了するには: ディスプレイに SELECT PRODUCT の表示が出るまで EXIT ボタンを押し、操作パネルを閉めます。

メニューツリー

1 Def. Product
2 Clock
2.1 Date/Time
2.2 Timer funct.
4 Accounting
5 Settings
5.1 Language
5.2 Level
5.3 Reset filter
7 Counters
7.1 Machine
7.2 Prod. total
7.3 Prod. single
8 Clear Counters
9 PIN Code
1.1 Selection
1.2.1 Fill Level
1.2.2 Foam qty
1.2.3 Milk qty
1.2.4 Steam
1.3.1 Coffee qty
1.3.2 Ch. grinder
1.4 Pre-Inject
1.5 Temperature
1.6 Textedit
1.7 Text

メニュー設定の変更 - ドリンクパラメータの調節



PROG. ボタンを 3 秒以上押して、プログラミングモードにします。

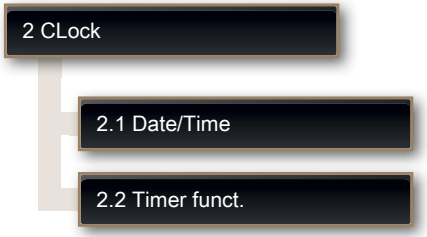
+/- ボタンを使用して、1 DEF. PRODUCT メニューに移動します。

1.1 SELECTION サブメニューでメニューボタン (1 ~ 8) を押し、変更するメニューを選択します。

変更内容	メニューエントリー	機能	設定値	設定結果/アドバイス
充填レベルの変更	1.2.1 Fill Level	抽出ユニットから出る水量 (ミリリットル単位) を示します。	+/- ボタンを使用して、5 ミリリットルずつ変更します。 PROG. ボタンで保存します。	変更した内容で充填レベルが設定されます。
フォーム抽出時間の変更	1.2.2 Foam qty	ドリンクあたりのフォームミルクの抽出時間を示します。	+/- ボタンを使用して、1 秒ずつ変更します。 PROG. ボタンで保存します。	設定した秒数でフォームミルクが抽出されます。
ミルク抽出時間の変更	1.2.3 Milk qty	ドリンクあたりのホットミルク抽出時間を示します。	+/- ボタンを使用して、1 秒ずつ変更します。 PROG. ボタンで保存します。	設定した秒数でミルクが抽出されます。
コーヒー量の変更	1.3.1 Coffee qty.	ドリンクあたりのコーヒー粉の量を示します。	+/- ボタンを使用して値を変更します。 PROG. ボタンで保存します。	品質上、これは相対値であり正確な値を設定することはできません。
コーヒー豆 (グライダー) の変更	1.3.2 Ch. grinder	どちらのグラインダーを使用するかを設定します。	+ ボタンを押してグラインダーを変更します。 PROG. ボタンで保存します。	コーヒー豆を 2 種類使用している場合に設定することをお勧めします。
少量のコーヒードリンク (エスプレッソやリストレットなど) の風味を高める	1.4 Pre-Injection	挽いたコーヒーを蒸らす際の水の量を示します。これにより抽出量の少ないコーヒードリンクの風味を良くすることができます。	+/- ボタンを使用して値を変更します。 PROG. ボタンで保存します。	エスプレッソがさらに風味豊かになります。
温度の変更	1.5 Temperature	抽出ユニットのお湯の温度を変更します。	+/- ボタンを使用して値を変更します。 PROG. ボタンで保存します。	深炒りのコーヒーの場合は低めに、浅煎りのコーヒーの場合は高めにします。

選択したメニューによっては、オプション設定の効果がないことにご注意ください。たとえば、エスプレッソを選択している場合にミルクの設定を変更しても効果はありません。

マシンの日付と時刻の変更



PROG. ボタンを 3 秒以上押して、プログラミングモードにします。

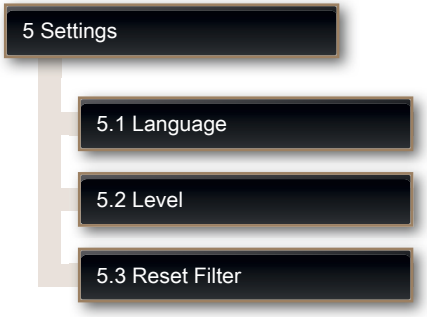
+/- ボタンを使用して、2 CLOCK メニューに移動します。

2.1 DATE/TIME サブメニューで PROG. ボタンを押し、最初の値を編集します。

PROG. ボタンを使用してカーソル位置を順番に切り替えます。+/- ボタンを使用して値を変更します。

カーソル位置	値
1	週日の名前を設定
2	曜日を設定
3	月を設定
4	年を設定
5	時間 (24時間表示) を設定
6	分を設定

言語の変更と水フィルターの管理



PROG. ボタンを 3 秒以上押して、プログラミングモードにします。

+/- ボタンを使用して、5 SETTINGS メニューに移動します。

水の硬度の測定:
蛇口から新鮮な水をグラスに注ぎ、浸水させたパックの表示で硬度を測定します。

レベル	水の硬度
--	設定なし
1	1 gpg
2	2 gpg
3	3 gpg
4	4 gpg

変更内容	メニューエントリー	機能	設定値	設定結果/アドバイス
言語の変更	5.1 Language	利用可能な言語: 英語、フランス語、ポルトガル語、日本語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語	+/- ボタンを使用して値を変更します。PROG. ボタンで保存します。	変更した言語に設定されます。
水の硬度の設定	5.2 Level	水タンクの水の硬度を定義します。	詳細は左の表を参照してください。	ドリンクの質を最高に保つために水フィルターを使用してください。
水フィルターカートリッジ交換の通知	5.3 reset Filter	水フィルターを交換したことをマシンに設定します。	- ボタンを使用してフィルターをリセットします。	フィルターがリセットされたことがディスプレイに表示されます。水フィルターカートリッジは定期的に交換してください。

カウンターの管理

- 7 Counters
  - 7.1 Machine
  - 7.2 Prod. total
  - 7.3 Prod. single
- 8 Clear counters

PROG. ボタンを 3 秒以上押して、プログラミングモードにします。

+/- ボタンを使用して、7. COUNTERS メニューに移動します。

目的	メニューエントリー	マシンの表示	追加情報
サーマルブロックの石灰除去状況のチェック	7.1 Machine	水の硬度設定を元に算出した石灰化の割合(%)。	マシンには 2 台のサーマルブロックがあり、ブロック 1 はコーヒー/エスプレッソ、ブロック 2 はスチームに使用されます。 石灰化の程度が一定量に到達すると、湯垢除去を実行するようメッセージが表示されます。
メニューグループのカウンター読み取り	7.2 Prod. total	次のメニューグループのカウンターを読み取ります。 コーヒードリンクの合計杯数 ミルクドリンクの合計杯数 水を使用するドリンクの合計杯数	次の 3 種類のメニューグループがカウントされます。コーヒードリンク (エスプレッソなどのコーヒーメニューすべて)、ミルクドリンク(ミルクを使用するドリンクすべて)、お湯を使用するドリンク
メニュー別のカウンター読み取り	7.3 Prod. single	メニューごとのカウンターの値を表示します。	表示したいドリンクのメニューボタンを押します。
マシンから各メニューのカウンターをすべて消去	8 Clear Counters	- ボタンを使用してリセットを確認します。	カウンターが消去されたことが示されます。すべてのメニューのカウンターがリセットされます。

マシンを長期使用しない場合や、保管、廃棄について

Flair の使用を長期間停止する場合の詳細については、フランケの
サービス窓口へご連絡ください。

マシンを長期間使用しない場合

01

次の洗浄手順に従ってマシンを洗浄します。

02

ドリップトレイと水のコンテナに残った液体をすべて捨てます。カス受けを空にし、ホッパーからコーヒー豆を取り出します。

03

水タンクを取り外すか、給水接続を閉じます。
すすぎボタンを 3 秒間押して流体システムを空にします。

04

マシンのスイッチを切り、壁面コンセントから電源ケーブルを抜きます。

保管条件

注意

マシンを損傷する恐れあり!
マシンを適正に保管するため、フランケのサービス窓口までご連絡ください。
保管条件にご注意の上、コーヒーマシンの水を完全に抜いてください。
保管温度: -10 ~ +50 °C
湿度: 80% 以下
保管後に再び使用する際には、必ず当社のサービス窓口にご連絡ください。
ドリンクを作る前に、コーヒーマシンのメンテナンス、設置、洗浄を行う必要があります。
お客様ご自身の点検と設置により使用を再開した場合、正常な作動は保証いたしかねます。

廃棄

消耗品の処分

消耗品を廃棄する際には、使用地域で適用される規則に従って処分してください。

コーヒーマシンの廃棄

お買い求めいただいた販売店にコーヒーマシンをご持参いただければ、無料でお引き取りいたします。環境保護の観点から、お客様ご自身による処分は避けていただきますよう、ご協力をお願い申し上げます。

トラブルシューティングとエラー対応

故障かなと思ったら

ディスプレイに表示されるメッセージ	原因	対処法
Fill water tank	タンクが空。 水位計の故障。 タンクに石灰かすがたまり、水位計がタンクに固着している。	水を入れ替えます。 タンクを空にしてすすぎ、水を入れて元に戻します。 タンクを外して湯垢を取り、十分にすすいでから水を入れて元に戻します。
Empty grounds container	カス受けがいっぱいになっている。 表示が消えない。 数杯抽出しただけで表示される。	カス受けを空にします。 トレーを外して 10 秒間そのままにし、元に戻します。 カス受けを空にしている間もスイッチを入れたままにしておきます。
Fill left/right coffee beans	コーヒー豆ホッパーが空。 表示が消えない。	コーヒー豆を入れ替えます。 コーヒーを 1 杯分抽出します。表示が消えます。
Empty drip tray	ドリップトレイがいっぱいになっている。 表示が消えない。	トレイを慎重に外して空にし、すすいで元に戻します。 トレイを外し、金属端子をマイクロファイバークロスで拭きます。
Cleaning necessary	抽出が 220 回またはすすぎが 180 回実行された。 表示が消えない。	マシンを洗浄します。マシンタイプ別の洗浄の手順説明書を参照してください。 カスタマーサービスにご連絡ください。
Descaling necessary	マシンの湯垢除去が必要。 表示が消えない。	マシンの湯垢を除去します。マシンタイプ別の湯垢除去の手順説明書を参照してください。 カスタマーサービスにご連絡ください。
Check bean hoppers	塊が引っかかっている。	カスタマーサービスにご連絡ください。
Coffee outlet missing	抽出口が正しくセットされていない。	抽出口を正しく装着します。
Grounds container missing	カス受けが取り付けられていない。	カス受けのドアを閉めます。
Drip tray missing	ドリップトレイが正しく接続されていない。	ドリップトレイを正しく挿入します。
Malfunction	さまざまな原因が考えられます。	カスタマーサービスにご連絡ください。

ドリンクの風味に関するトラブルシューティング

コーヒーの風味がない

考えられる原因	対処法
コーヒーが古くなっている	コーヒーを正しく保管してください。

いつものコーヒーと味が異なる

考えられる原因	対処法
グラインダーの不具合	カスタマーサービスにご連絡ください。
コーヒー豆の品質不良	コーヒー豆を入れ替えます。
ピストンが汚れている	マシンをすすぎます。
水 (塩素、硬度など)	水質の点検を依頼してください。

コーヒーの苦味が気になる

考えられる原因	対処法
温度が高すぎる	カスタマーサービスにご連絡ください。
豆の挽き方が細かすぎる	カスタマーサービスにご連絡ください。
挽いたコーヒー豆の量が少ない	カスタマーサービスにご連絡ください。

コーヒーの酸味が気になる

考えられる原因	対処法
ぬるすぎる	カスタマーサービスにご連絡ください。
豆の挽き方が粗すぎる	カスタマーサービスにご連絡ください。

認証

適合規格

スイスのアールブルクに本社を置く FRANKE Kaffeemaschinen AG は、Flair および追加ユニットが下記の規格に適合していることを証明します。適合証明書原本のコピーをご覧になりたい場合は、FRANKE Kaffeemaschinen AG (本社スイス、アールブルク) までお問い合わせください。

Flair は以下の規格に従って検査されています。

EN 60335-1:02 + A1:04 + A2:06 + A11:04 + A12:06 + A13:08
EN 60335-2-14:06 + A1:08, EN 60335-2-75:04 + A1:05 + A2:08 + A11:06

検査に適用されたその他の規格:

EN 62233:08, EN 55014-1:06 + A1:09, EN 55014-2:97 + A1:01 + A2:08
EN 61000-3-2:06 + A1:09 + A2:09, EN 61000-3-3:0

検査は次のガイドラインに従って行われました。

2006/42/EC, 2004/108/EC

CE

Franke Kaffeemaschinen AG
Franke-Strasse 9
4663 Aarburg – Switzerland
Tel. +41 (0) 62 787 36 07
www.franke.com

created 10.2011 / Part Number:1P 315 776 / Revision 0

FRANKE

COFFEE
SYSTEMS